



ひと足早いクリスマス

中条保育所クリスマス会

12月4日(金)、中条保育所でクリスマス会が開かれました。一生懸命に練習してきた子どもたちの歌や踊りなどが披露されるたびに、保護者のみなさんは大きな拍手を送っていました。また、最後にサンタクロースから1人1人にプレゼントが手渡され、子どもたち自身もひと足早いクリスマスを楽しみました。

CONTENTS

心の教育フォーラムを開催	2~3
税についての作文・標語の入選作品	4~5
民生・児童委員の紹介	6
道路除雪にご協力を	8~9

広報 なかのしま

1998.12月号

休日夜間在宅当番医のお知らせ

月/日	内科医 (電話番号)	外科医 (電話番号)
12/13	星野(弘)医院 (☎62-0998)	佐々木医院 (☎62-2357)
12/20	見附市立病院 (☎62-2800)	
12/23	山喜医院 (☎62-0646)	見附南医院 (☎63-4477)
12/27	星野(幸)医院 (☎66-2103)	金井医院 (☎62-0116)
1/1	杏仁堂医院 (☎62-0123)	星整形外科医院 (☎66-8808)
1/2	霜鳥医院 (☎62-0579)	石川医院 (☎66-2140)
1/3	見附市立病院 (☎62-2800)	
1/10	小林医院 (☎62-0562)	寺師医院 (☎62-0137)
1/15	堀医院 (☎66-2133)	佐々木医院 (☎62-2357)

※診療時間は、内科・外科とも午前9時から午後5時までです。

◎12月のおはなしひろば「クリスマスおたのしみ特集」【会場…町民文化センター】12/19(土) 午後2:00~3:00

¥ 今月の納税等

- 固定資産税(第3期)
- 国民健康保険税(第8期)
- 国民年金(12月分)

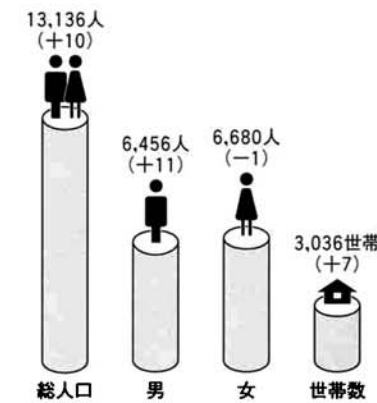
*納付は便利な口座振替をご利用ください。

中之島町図書館休館日

12/7日・14日・21日・23日・28日・29日・30日・31日
1/1日・2日・3日・4日・11日・15日・18日・25日

人口と世帯数

11月末日現在(前月比)



この広報紙は環境保護のため再生紙を使用しています

編集後記

11月14日(土)に「心の教育フォーラム」が中之島中学校を会場に開催されました。(本紙2~3ページ参照)

主催した「心の教育振興会議」事務局では、当日の参加者のみなさんに、道徳の公開授業参観や実践活動の発表、講演会を聴講しての感想など、7つの項目についてのアンケートを実施。児童・生徒の保護者を中心とした75名のみなさんから寄せられた意見・感想を集約しました。

アンケートの中の質問事項の一つ、「今の子どもたちに、特にどんな道徳性を身に付けてほしいと思いますか?」に対する回答の一部をご紹介します。()は回答者数
▼他者への思いやり、他者の気持ちや立場を考える(37)
▼心の(内面的な)豊かさ(7)
▼自律心・自省心(6)
▼思ったことを素直に表現する(5)
▼忍耐実行(4)
▼公共心・奉仕の心(3)
▼礼儀(3)
▼規範意識(2)
▼危険な行為や言動を慎む(2)
▼当たり前のことができる(2)
…
さて、みなさんはどういう
にお考えでしょうか。

心の教育フォーラムを開催

11月14日、中之島中学校で

11月14日(出)、中之島中学校を会場に「心の教育フォーラム」が開催されました。学校教育関係者のみならず地域ぐるみで道徳教育の振興充実に向けて取り組む気運を醸成しようと、心の教育振興会議(会長／小林光栄教育委員会委員長、委員43名)と教育委員会が主催したもので、道徳の公開授業や実践活動紹介、基調講演が行われ、当日は約350名が参加しました。

中之島中央小学校

学校や地域でのボランティア活動 6年生

玄関や廊下の清掃、あいさつコール——6年生の1日は、こうした奉仕活動から始まります。数年前から続くこの活動を受け継ぎ、更にボランティアの輪を広げ、身近なところでほかにもできることはないか? ボランティアに興味と関心のある仲間が集まって取り組んだ活動の一部です。サンバルコなかのしまでのデイサービス、清掃、配膳サービス、夏まつりなどの手伝い。たくさんの方の笑顔に出会えました。ボランティアに対し、日頃感じていることを絵画展でポスターに描きました。

中之島中学校

地域の中で助け合っていく子

中学校では、生徒会が中核となって活動に取り組んでいます。全校生徒の1人1人が自分の力を学校や地域で発揮し、優しさと自信をつける努力をすることとし、次の3つの方針に基づき活動してきました。

①ボランティア活動

●風合戦後の清掃
初めはやる気が薄かった僕ですが、拾ったゴミを目の前にした時、やり終えたという達成感と自分も町の人役に立てたという喜びを感じ始めた。これからの機会があったらボランティア活動に参加したいと思う。

2年 両田 幹央

●サンバルコなかのしま訪問
地区ボランティア:生徒の集落長を中心に「各地区で何か役に立つことを」の合言葉で計画を進め、集会所

●自由に使えるちり取りとほろきをセッソしました。

❖

●自由に使えちり取りとほろきをセッソしました。

●春から育て続けた「つばき園」と私たち 2年生

春、草いっばいの中庭を汗だくになりながら草取りをし、ブロックや土も運んで「つばき園」をつくり、たくさんの方の苗や種を植えました。何と13種類もの野菜や果物、花でいっぱい「つばき園」になりました。畑の先生に来ていただき、育て方のわからないところを教えてくださいました。野菜や果物が収穫されるたびに、ほかの学年やお家のおみなさんたちにも食べていただき、喜びを広げ、感謝の気持ちを伝えました。

●この楽しかった活動をたくさんの方に知ってもらいたいという願いから、みんなで相

●や神社の清掃、草取りなどの奉仕作業をしました。

②地域を知る学習

●町議会傍聴(3年)

●職場見学(1年)

●職場見学で原信と大河津分水に行った。共通に言えるのは、従業員が意外に少ないこと。機械化が進んでいた。また、私たちの為に一生懸命働いていることに感動しました。

1年 西沢 育美

③保護者との連携

●親子映画会(1年) : 「仲間を大切にしよう」とのテーマで大変有意義でした。

●親子作業(2・3年)

「誇りを持てる学校」——生徒会のスローガンです。誇りを持つことは自分の言動に責任を持つことであり、他から認められることが基本です。自分の力を自ら認め、信じて、他に働きかけることを気負わずにやればよいと思います。

三沼公民分館

分館長 高森 精二

三沼地区は約80世帯で構成

●談して、「つばき園ものがたり」をつくりました。自分たちでつくったヒヨウタンマスカラも入れて、音楽会で発表する予定です。たくさんの方のみなさんに聞いてほしいです。

上通小学校

心を育てる教育活動

豊かな心の育成をめざして学校全体で取り組む活動と並行し、各学年でも道徳の授業の充実や、身近なところで考え実践する力を育てるための試みを行っています。

●1年生は、総合的活動「ともだちつくり大さくせん」の中で中之島中央小学校を訪問し、友達づくりをしました。「仲よくなつてもらうために、どんなことに気をつければいいのか」と、お客さんになったり、迎える人になったりしながら、どんな気持ちになるかを考えました。6年生は、「外国の文化に触れよう、日本の文化を外国

●され、新規に仲間入りされる方もほとんどなく、町内で最も小規模な分館です。

●現在取り組んでいる事業のいくつかをご紹介します。

●敬老会:小学1年生による花のプレゼント、一般参加によるアトラクションの披露

●運動会:レースは自由参加、ゲートボールも種目に加え、お年寄りや子どもの混成に

●よって楽しく行っています。

●夏まつり:手作り焼きそばや綿あめなどを用意し、家族や友達同士で楽しんで

●ます。

●夏休み:子供育成会による海や山などへのお楽しみ会

●があり、親子で賑わいます。

●分館施設の利用:10組の趣味のクラブが活動して

●ます。習字クラブはお年寄りから子どもまで、また、地区外の方も含め幅広く参加

●しており、大変盛会です。

●「三沼音頭」:「大阪すずめ」の曲に三沼独自の歌詞

●をつけて歌うものです。昨年9月、高齢者・障害者を

●招いての昼食会の際に話が

に伝えよう」の中で、外国人にどのように接したらよいかを考え、実際にニュージールランド人のメラニーさんを迎えての交流活動を行いました。また、「地球が危ない!私たちが地球を守ろう!パート2」では、私たちの生活から切り離せない「水」を取り上げ、水を守るために自分たちができることを考えました。廃油で石鹸をつくったり、水を守る方法をパンフレットにまとめて学区の家庭に配布したりもしています。

信条小学校

思いをよせて 願いをこめて

●3年生は、見附市の養護老人ホーム「龍宮荘」を訪問しました。この学習のねらいは、相手の思いに寄り添い、自分を見つけることにあります。「元気に長生きしてほしい」と、折鶴をプレゼントしたり、人形劇やリコーダーのアンサンブルを練習して披露しました。また、居室から会場まで入居者のみなさんの手を引いて一緒に話しながら歩いたり、車椅子を押したりする体験もし

ました。家族ではないお年寄りのみなさんとの交流を通して、身近にいるお年寄りや体の不自由な人、友人にも、思いやりをもって接することができるよう願っています。

5年生は、6月の学年PTA活動で植樹祭をしました。

●前庭の片隅に「二十二の思いの森」ができました。これは、「緑の羽根」を胸にした

●時の1人の児童の声があきつかけとなったものです。「ぼくたちも緑をふやそう、ぼくたちも緑を大切にしよう」ということから、1人1人が木を植えることになりました。信条小学校には、樹齢100年

●に及ぶけやきの巨木があり、子どもたちはその木の下で毎日のように遊んでいます。自分たちの苗木もこのけやきのように大きく育ってほしい、ぼくたちの木の下に遊びに来る子どもたちを見つめてほしい、そんな願いが込められた植樹でした。「100年後にはどんな姿になっているのだろう」、「その頃の信条っ子は

●どうしているのだろう」と、想像を広げ、図工の学習時間

●りませんが、私たちが地域を大事に思い、より良くしようと努力していることが一つの形となったことは確かです。地域の大人にも子どもにも何らかの広がりをもたらしてくれることを期待しています。

●人間は心(徳)で感じたことを頭(知)で考えて体(手)を使う、という3つの動きによってなりたち、それによって生きる力と豊かな人間性が育まれる。

●子どもを育てることによって大人も育つ。子どもは依存しながら自立し、一緒に喜ぶことで「自立と共生の心」が築かれていくもの。

●多くの体験を積み、様々な人と関わり、感動したり失敗をしたりしながら、心が鍛えられていく。

●家庭などで、大人が子どもを叱るということが失われつつある。子どもたちは学校や地域社会において悪いことを悪いことと思わない、そうした傾向が強まっている。時には、問答無用の教育をして、心を鍛えることも必要である。



講師の 佐藤 忠弘 さん

●子どもの特権は大人に保護されていく社会的責任がないこと。いまの子どもたちはそうした期間が長くなってきた。子ども時代の「代」が長くなった。

●子どもたちにはテレビゲームなどで遊ぶ様々な道具が与えられ、昔のように外で自然とふれあひながら遊ぶことが少なくなりました。このことは社会的閉鎖性をもたらす結果となっている。

●出され、歌詞を公募すること。10通の応募の中から審査の結果、藤沢サイさんの歌詞を採用することに決定し、高森智子さんの歌唱によって手づくりの「三沼音頭」ができあがりました。地域にとつて何がプラスになったのかははっきりわかりませんが、各実践活動の紹介に引き続き、中越教育事務所指導主事・佐藤忠弘さんから「心を鍛える育自と共育」を演題にご講演をいただきました。

平成10年度 中学生の「税についての作文・標語」 入選作品をご紹介します



三条税務署、三南地区納税貯蓄組合連合会及び中之島町租税教育推進協議会では、税に対する正しい知識の習得とその重要性を深く認識してもらうため、毎年、中学生を対象に「税についての作文・標語」を募集しています。数多くの応募の中から選ばれた、今年度の作文・標語の入選作品をご紹介します。=敬称は省略させていただきます。=

作文の部

三条地区納税貯蓄組合連合会長賞入選
中之島町租税教育推進協議会長賞優秀賞

『税について』

中之島中学校2年 田辺友暁

標語の部

三条税務署長賞
中之島町租税教育推進協議会長賞最優秀賞

『税金で 住みよい環境 明るい未来』

中之島中学校3年 池之上 沙都子

『これからの社会に生かそう あなたの税』

中之島中学校3年 若月芽美

『税金で 暮らしたいいきいき 明るい社会』

中之島中学校3年 石田哲也

『税金で 明るい未来 平和な明日』

中之島中学校3年 佐々木 選

『明日への かけ橋つくる みんなの税』

中之島中学校3年 栗林佑河

『税金で みんなの笑顔と 明るい未来』

中之島中学校1年 田中みち子

『税金を 納めてつくる 豊かな日本』

中之島中学校2年 坂田知穂

『築こうよ 豊かなくらしを 税金で』

中之島中学校3年 渡辺紀久

『税金で 未来をつくろう 豊かな社会』

中之島中学校3年 酒井真澄

『税金を 納めてニッコリ よいくらし』

中之島中学校1年 船津梨恵

『税金は 明るい未来の 道しるべ』

中之島中学校3年 諸橋裕里
中之島中学校3年 若月香織



「税」について

中之島町立中之島中学校
2年1組 田辺 友暁



今の日本はとても豊かで、住みやすくなりました。お年寄りの福祉施設、ぼくたちが日頃通っている中学校・小学校などの公共施設は全て税金のおかげによるものです。

もし、この施設がなかったらどうでしょう。生活は不便になり、勉強の能力も身につかないことでしょうか。明治や大正時代は学校へ行けない人もいて、とても将来性も期待できなかったことでしょうか。

このように、ぼくたちが勉強できるのはとてもうれしいことなのです。でも、今はその価値がみんなには自覚できていないように思えます。髪を茶色にしたり、物を壊した

り、授業をまじめにしなかったりということがあからすです。

このことは、絶対に間違っています。きっとそういう人たちは、「人がやっているからいいや」という気持ちなのではないでしょうか。

でも、よく考えてみてください。町のみなさんや国のみなさんの納める税金によって学校が成り立ち、みんなの期待がぼくたちに向けられているのです。税金のありがたさと、納めてくれる大人からの期待にしっかりと応えましょう。

しかし、こうしたことは学校だけの問題でしょうか。図書館などのマナーはしっかりと守られているのでしょうか。もし、これからぼくたちが大人になり、ぼくたちが納めた税金によって造られた公共の場が壊されたりしたらどうでしょう。それは、とても耐えられないことだと思います。だから、何にしろもこんな施設であっても、しっかりとした態度で行動していきましよう。

他国のアフリカなどでは、毎日のように多くの人が飢えによって亡くなっています。

もし、この人たちに税金によって保護施設ができたらどうでしょうか。何百、いや何千人もの人たちが救われることではないでしょうか。

このように、納められる税金によって建てられる施設などを生活しているぼくたちは、とても幸せなのです。これも全て税金のおかげであり、そのすばらしさを感じます。

戦国時代では、他の民より自分たちが豊かであればそれで良いとされていましたが、今は、汗水たらして必死に稼いだお金を国のためや国民のために寄付する——、これが大変すばらしいことなのではないでしょうか。

このように、税金のありがたさを知り、ぼくたちが公共の場での行いや学校生活を充実させることが、よりよい日本への架け橋になるものだと思います。

110番 強い味方の 110番 事件事故 通報は 慌てずに そして正確に

見附警察署から

1月10日は「110番の日」です

こんなときは 110番！
○事件や事故を見たとき
○泥棒などの被害にあったとき
○倒れている人を見たとき
○その他、急いで警察に知らせたいことがあるとき
※110番通報をすると、警察本部の通信指令室につながり、係員から「何があったのですか。その場所はどこですか。何か目標となる建物等がありますか」など、必要事項を尋ねられますので、落ち着いて対応してください。

110番 5つのポイント
①何があったか？（交通事故、泥棒、喧嘩など）
②いつ・どこで・目標は？（今から〇分前、〇ビル前など）
③事件・事故の内容は？（事件・事故の様子やけが人など）
④犯人は？（人相、人数、服装、逃げた方向、逃走手段など）
⑤あなたの住所・氏名・電話番号は？（事件・事故との関係など）
※事件・事故が発生したときは、犯人の早期検挙や被害者の救助など、迅速かつ的確な処理が必要となります。そのためにも、みなさん、110番通報を積極的にご利用ください。

年末の交通事故防止運動を展開します

忘年会等による飲酒運転の増加、積雪や凍結による道路状況の悪化など、交通事故の多発が予想される時期となりました。特に、滑りやすい路面でのブレーキやハンドルの操作を誤り、事故につながるケースが毎年目立ちます。また、高齢者が関係する事故が依然として多い状況にもあります。ドライバーのみなさん、はやる気持ちを抑え、変化する路面状況に応じた適切な速度での走行を心がけてください。また、降雪時など見通しの悪い状況下では、歩行者の存在を絶えず意識し、運転に集中しましょう。

今年も、県と市町村及び関係機関が一体となり「年末の交通事故防止運動」を下記のとおり展開します。1人1人が正しい交通ルールとマナーを実践することによって、悲惨な交通事故の防止に努めましょう。

- ◆期 間 12月11日(金)から31日(休)までの21日間
- ◆スローガン 「嫌いです 飲んで乗る人 飲ませる人」
- ◆運動の重点 ○飲酒運転の追放
○高齢者の交通事故防止

民生・児童委員のみなさんをご紹介します

12月1日付けで、次の26名の方々が民生・児童委員に委嘱されました。地域福祉の一層の充実に向け、みなさんの良き相談相手として、今後3年間にわたってご活躍いただきます。

12月7日(日)には就任式を行い、総務に吉藤晃威さん、副総務には高森恵二さんがそれぞれ選出(再任)されました。

なお、任期満了に伴い、皆川庄吾さん、五十嵐富美さん、下田務さん、菲澤睦子さん、阿田和子さん、大枝トミさんの6名の方々が退任されました。長い間、たいへんご苦労さまでした。

※敬称略・順不同、「」内は担当地区

- | | | | | |
|---|---|---|--|---|
| 
野上 保 (再任)
〔藤山〕 | 
長谷川昭英 (新任)
〔中之島第一、五百刈〕 | 
加野 康子 (新任)
〔中之島第二、中之島第三、柏島〕 | 
坂口 壮治 (新任)
〔中之島第四、中之島第五〕 | 
鈴木 誠司 (再任)
〔中之島第六、中之島第七〕 |
| 
近藤 益榮 (再任)
〔鶴ヶ曾根、猫興野、真弓、野口〕 | 
吉藤 晃威 (再任)
〔灰島新田、大口〕 | 
菊地角治郎 (再任)
〔新栄、幸南〕 | 
吉田 弘子 (再任)
〔中興野〕 | 
野上 穂 (再任)
〔大曲戸〕 |
| 
丸山 綾 (再任)
〔池之島、押切駅前、押切思川、坪根〕 | 
高野 積衛 (再任)
〔杉之森、高畑、横山、大保、品之木〕 | 
藤井 幸江 (新任) | 
岩本 實 (再任)
〔中野東〕 | 
吉水 厩吉 (再任)
〔中野中、中野西、横野、稲島〕 |
| 
佐々木武夫 (再任)
〔末宝、福原、興野、宮内丁、狐興野〕 | 
乗原佐久一 (再任)
〔中条第一、上沼新田〕 | 
横山 晴雄 (再任)
〔中条第二、中条宮村〕 | 
小黒 宗雄 (再任)
〔中条中、中条東〕 | 
藤井 智子 (再任)
〔真野代新田、中条新田第一、中条新田第二〕 |
| 
清野 正弘 (再任)
〔中条新田第三、下沼新田〕 | 
石塚 金一 (再任)
〔西野、西野新田〕 | 
西澤 ムツ (新任)
〔中西、西高山新田、六所〕 | 
高森 恵二 (再任)
〔赤小沼、大沼新田〕 | 
五十嵐カズ子 (新任)
*主任児童委員
〔中之島・上通・中通・西所地区〕 |
| 
小柳美津江 (再任)
*主任児童委員
〔中野・中条・信条・三沼地区〕 | | | | |

21・まちづくりフォーラム

11月29日(日)、町民文化センターで開催

11月29日(日)、町民文化センターを会場に町と中之島つくり塾が「21・まちづくりフォーラム」を開催し、地域に元気の輪を広げよう”のスローガンのもと、町の活性化に向けての貴重な提言発表がなされました。

フォーラムの第1部は、「第1回中之島町コシヒカリコンテスト」の表彰式。中之島産コシヒカリの品質・食味向上と栽培技術の平準化を目的として今年初めて実施されたこのコンテストには、生産者自慢のコシヒカリ84点の出品があり、その中の審査得点上位3名に表彰状と副賞が手渡されました。



様々な意見交換がなされたパネルディスカッション

- 第1回コシヒカリコンテスト
- ◎第1位 吉田 俊栄さん (中条新田第二)
 - 第2位 西沢 繁さん (上沼新田)
 - ▽第3位 大倉 豊則さん (西野)

続く第2部は、「つくる・売る・食べるを考える」をテーマとしたパネルディスカッション。コーディネー

ターを務めていただいたのは、新潟うるおい村づくり塾事務局長・酒井弘弘さん。パネリストには、県経済連野菜果実課長・笠原一成さん、県消費者協会事務局次長・三善万里子さん、JA中之島町営農指導係長・平沢佐幸栄さんの3名の方々をお迎えしました。

「生産者と消費者との間には大きなギャップがある。健康・安心・安全というニーズにこたえるべく、栽培方法や栄養価などの特長をもっとPRすべき」、「大型スーパーなどでは生産量と価格が安定している国内産を欲している。新潟県は1品目の量が少なく、



県内各地のまちおこし実践活動をご紹介くださった講師の山中景子さん

その品質も一定ではない」などと、水田転作との関わりの中での園芸振興と流通戦略について、活発な討論が展開されました。

第3部の記念講演では、BSN新潟放送アナウンサー・山中景子さんから「生きいきまちづくり」を演題にお話しいただきました。「取り組みが後発の場合、出荷時期や品質、ネーミングなどが非常に大切なこととなる。また、これからは国内産ではなく県内産、さらに自分たちの住む市町村産の物へと、消費者の嗜好が変わっていくことも十分にあり得るのではないかなどと、各地でのまちおこしの取材体験から、示唆に富んだご講演をいただきました。

今年12月は 世界人権宣言50周年等記念月間

長岡人権擁護委員協議会 新潟県方法務局長岡支局

今年は「世界人権宣言」が昭和23年12月10日に国際連合で採択されてから50周年という、大変意義深い年に当たります。また、わが国の人権擁護委員制度は、昭和23年7月17日に発足して以来、世界人権宣言の意義を国民に深く浸透させるなど、人権思想の普及高揚に努めてきており、同制度も50周年を迎え、その歩みは国際社会における人権の歩みと一致しています。

そこで、法務省並びに全国人権擁護委員連合会は、今年12月を「世界人権宣言50周年・人権擁護委員制度50周年記念月間」として、この期間中に下記事項を強調事項として人権擁護活動に取り組みます。

- 強調事項
- 考えよう あなたの人権 私の人権 -世界人権宣言50周年-
 - 子どもの人権を守ろう
 - 国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう
 - 部落差別をなくそう
 - 女性の地位を高めよう
 - 障害のある人の完全参加と平等を実現しよう
 - 高齢者を大切にすることを育てよう

なお、法務局長岡支局では常設相談所を開設しており、また、人権擁護委員の自宅においても相談を受けていますので、お気軽にご利用ください。

人権擁護委員 (敬称略)
吉藤 晃威【大口・■24-1267】 / 星野 昭治【中条中・■66-5333】 / 大竹 弘司【中之島第五・■66-2562】

道路除雪にご協力を

—安全な冬の道路を確保するのはあなたです—

今年も本格的な雪の季節がやってきました。

町では、「冬期道路交通確保計画」を策定し、これに基づき降雪時の安全な生活と交通の確保に努めます。

しかし、スムーズに道路除雪を行うには、何よりもみなさんのご理解とご協力が必要です。

1人1人がまきををしっかり守って、安心して通れる冬の道路にしましょう。

問合せ先

建設課

☎61-2012

除雪計画の概要

除雪は、町有車3台と町内業者に委託した39台の除雪機械で作業します。これを、交通確保の必要性に応じて次の3つに分けて除雪します。

(総延長121.4km)

なお、出動は降雪10cmが目安です。

●第1種除雪

(総延長15.3km)

2車線の幅員を確保することが原則です。そして、異常な降雪のとき以外は、常に交通を確保します。

●第2種除雪

(総延長95.1km)

1車線の幅員確保が原則ですが、状況によっては待避所を設けます。

●第3種除雪

(総延長11.0km)

小型車の1車線の幅員を確保するよう努めますが、状況によっては一時交通不能になる場合があります。

■冬期間の駐車禁止区間

平成10年12月1日から平成11年3月31日までの期間、次の区間での駐車は取り締まり対象となります。

▶国道403号線

○中条入口～中条宮村の1.7km

○真野代新田入口～西野入口の3.0km

▶町道中之島大沼線

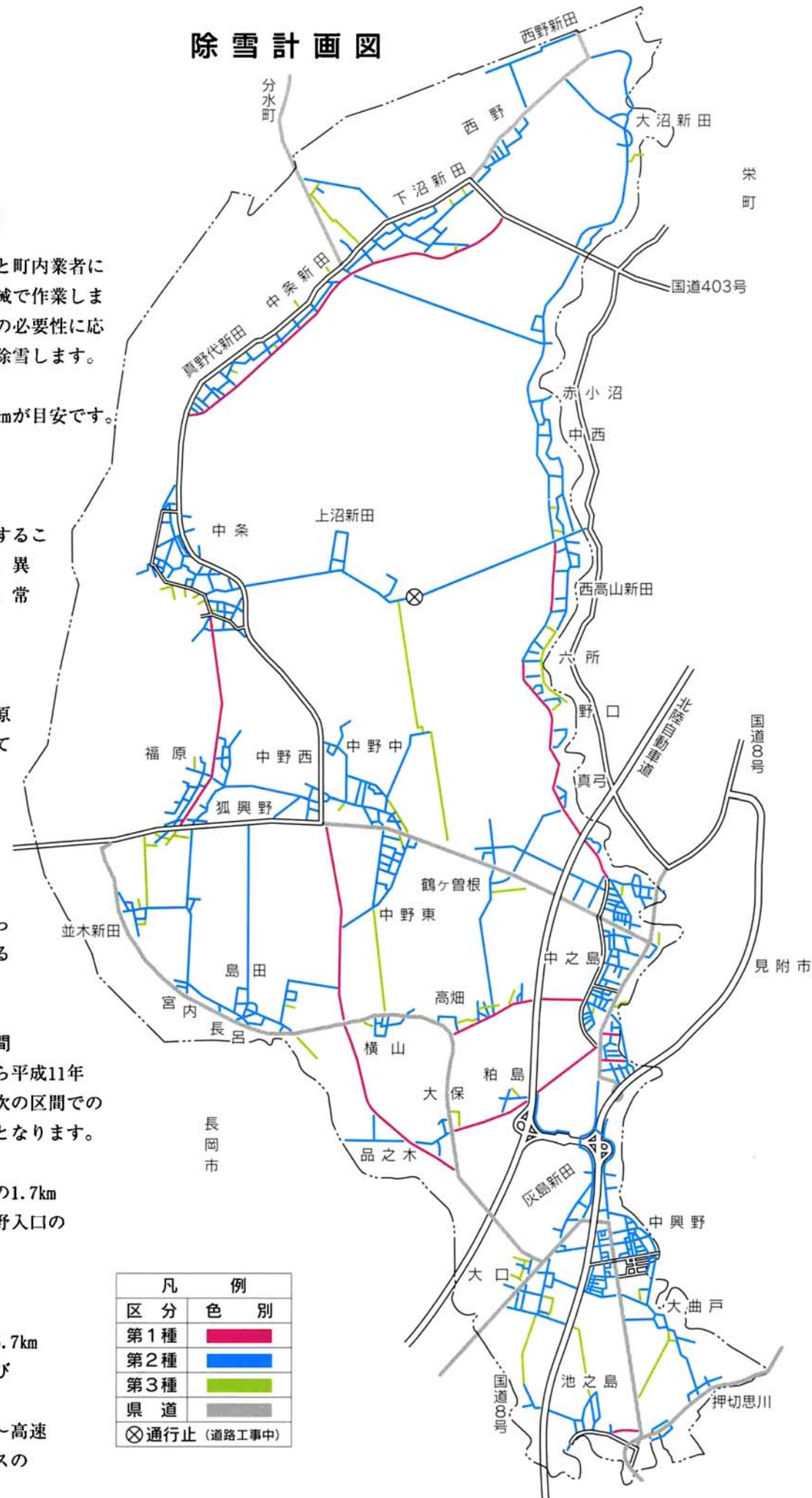
(四間道路)

○中之島～刈谷田橋の6.7km

▶町道中之島灰島線及び灰島側道1号線

○流通団地入口交差点～高速道路料金所下ボックスの0.6km

除雪計画図



路上駐車は禁止

除雪作業中、路上放置の自動車を壊したり、傷つけたりしても補償できません。路上駐車は絶対にしないでください。



玄関先の雪のけは各自で

除雪作業によって住宅などの玄関先をふさいでしまうことがあります。各自で手直しをお願いします。



なお、除雪した道路には、雪を出さないでください。

危険なところは目印を

除雪機械が「砂利」などを宅地や田畑に入れてしまうことがあります。町ではそれを取り除いたり、補償したりできませんので、ご了解ください。なお、危険なところには、竹竿などで「目印」をしてください。



除雪機械には近寄らない

除雪作業中はとても危険です。保護者の方は、特に小さいお子さんが除雪機械に近寄らないよう十分配慮してください。



ご注意ください

6つのポイント

立木は縄で支えるか、枝打ちを

雪の重さによって、立木や枝などが道路を覆うようなおそれのある場合は、交通の障害にならないように、あらかじめ縄などで支えるか、枝打ちなどをお願いします。



屋根雪は道路の外へ

屋根雪を路上に降ろす場合は、通行のじゃまになりますので、手際よく道路外へかたづけてください。

このほか、次の点にご協力ください

○除雪作業は早朝や夜間が多くなります。作業による騒音でご迷惑をおかけしますが、みなさんのご理解をお願いします。

○除雪作業で住宅への乗り入れ用鉄板などを壊しても補償できません。あらかじめ路上にあるものは、はずしておいてください。

○消雪パイプが備え付けられている地区においては、省エネルギーのため次の時間帯は消雪パイプからの散水をしませんので、ご理解をお願いします。〔午後2時～3時・午後4時～5時の間〕

国保年金

コーナー
問合せ先
町民課
☎61-2014

国民年金の保険料は 社会保険料控除の 対象になります

所得税の年末調整が行われる時期になりました。国民年金保険料は、その全額が社会保険料控除を受けられます。控除の対象となるのは、平成10年1月から12月までの1

年間に納めたすべての国民年金の保険料です。本人の保険料だけでなく家族のために納めた保険料も含まれます。また、免除期間の追納保険料や、今年納めたものであれば過去の未納保険料などもすべて対象となります。保険料の領収証書は大切に保管しておきましょう。

平成10年の保険料は、左表のとおりです。納めた金額がわからないときは、役場町民課国民年金係又は社会保険事務所にお尋ねください。

平成10年の国民年金保険料額

定額保険料

平成10年1月～3月	(1か月)	12,800円
平成10年4月～12月	(1か月)	13,300円
1年間の保険料		158,100円

定額保険料と付加保険料

平成10年1月～3月	(1か月)	13,200円
平成10年4月～12月	(1か月)	13,700円
1年分の保険料		162,900円

医療費を有効に 使いましょう

健康づくりを 心がけましょう

医療費節約の基本は、まず健康づくりです。

偏食しないでバランスのとれた栄養をとる、適度の運動を欠かさず、過労を避けて十分な睡眠と休養をとるなど、体に十分な抵抗力をつけ、少々の病気はね返す体力を



日常からつくっておきましょう。これが何よりの医療費節約法なのです。

かかります。なるべく平日の時間内に受診するよう心がけましょう。

早期発見・ 早期治療を

病気は早く発見して、早く治してしまふことです。むやみやたらとお医者さんにかかるのは感心できませんが、いつもと様子が違うと感じたら、早めに受診をして、早く治すことが大切です。

日本人は薬好き、といわれています。薬や注射をねだる人があります。また、逆にお医者さんの指示どおりに薬を飲まない人もいます。いずれも医療費の無駄づかいにつながります。

重複受診は やめましょう

病状が思うようによくならないからといって、すぐに他のお医者さんにくら替えする、同じ病気で同時に二人も三人もお医者さんにかかる、このような重複受診は医療費の無駄づかいのもと。極力、重複受診は控えましょう。

深夜・休日・時間外 受診を避けましょう

深夜、休日、時間外に受診すると、大幅な割増料金が

災害など政令で定められた特別の事情がないのに、保険税を滞納している世帯は「保険証」の返還を求められ、代わりに「被保険者証資格証明書」が渡されます。

診療はこの証明書によって受けることとなりますが、この場合、診療費は全額自己負担となります。保険税の納め忘れのないように、家族みんなで注意しましょう。また、保険税の支払いに困っている場合には、早めにご相談ください。

「ごみの行方」講演会

中村 一枝



去る11月14日、町民文化センターに於いてエコロジーショップ「みずすまし」(水を澄ませよう)を運営し、「リサイクルを考える会」会員である神田初枝さんを講師にお迎えして、「ごみの行方」を演題にビデオ上映と環境講演会を開催しました。昨年、中之島町でもリサイクル可能な資源ごみの分別収集が開始され、色々な問題課題があり興味深い演題ではないかというところで計画をしたものです。

な会になったことを喜んでいきます。さて、上映された「ごみの行方」は、次代を担う子供たちに、便利な生活がもたらす地球環境の危機に気づいてもらうことを目的に「リサイクルを考える会」が制作したものです。大型テレビを買ってもらった主人公の小学生が、大量に出る梱包用のごみに興味を持ち清掃車を追いかけるというストーリーで、貸出も可能とのことですので、若いお母さん方や子供たちにぜひ観てほしいと思いました。

「身土不二」の四文字を「しんどぶじ」と読み、身体、土は地域を表わし、身と土は二つではなく一つである、つまり地元で育った旬の野菜を食べていけば体にも良いし省エネにもなること。資源ごみも再生するには莫大なエネルギーや労力、経費がかかるので、再生できるから使い捨てではなく、いかにごみを出さないかを心掛けることが大切なのです。また、アイドリングストップ(駐車中、エンジンを切る)という一つの行為で、大気汚染の削減と地球温暖化防止、燃料節約にもなり、美しい豊かな自然を守ることにつながるそうです。

車を運転する者の義務としてこれを実行していきましょう。環境汚染は私たちの想像以上に深刻化しているようです。これを機会に生活の見直しをしてみませんか？

- 地球にやさしい暮らしをするための身近な環境チェックというところで、次の各項目をあげられました。
- ごみを減らすために：
 - ・買い物には買い物袋を持って行きましょう。
 - ・ペットボトルや缶に入った飲料水はなるべく買わないようにしましょう。
 - ・台所の生ごみは堆肥にしましょう。
 - ・リサイクル品を利用しましょう。
 - ・ビールは缶ではなくビンにしましょう。
 - ・森林を守るために：
 - ・ティッシュペーパーやトイレトペーパーは再生紙を使いましょう。
 - ・割箸は使わないで箸を持ち歩きましょう。
 - ・割箸は捨てずに洗って再生しましょう。
 - ・空気汚さないために：
 - ・車の駐車中は必ずエンジンを切るようにしましょう。
 - ・なるべく車を利用しないようにしましょう。
 - ・水を汚さないために：
 - ・水道はこまめに止めましょう。
 - ・食品の油汚れは紙や布で拭き取ってから洗いきましょう。
 - ・台所の排水口にネットを使いましょう。
 - ・合成洗剤は使わないようにしましょう。
 - ・省エネのために：
 - ・無駄な電気は使わないようにしましょう。
 - ・冷暖房はこまめに調節しましょう。
 - ・自動販売機は利用しないようにしましょう。
 - ・輸入食品ではなく地元でその季節に採れたものを食べましょう。

これらのうち、どれかできることから実行に移し、美しい地球を子供たちに残してやりたいものです。

カメラ散歩 まちの話題・情報ページ



▲来場した450名の参加者から、積極的な提言がなされました



▲様々な分野にわたる質問・意見に答える平山征夫知事

11月11日(水)、「知事とのさわやかトーク」が町民文化センターを会場に行われました。

この懇談会は、県知事が各地域へ出向いてそれぞれの住民のみならずから直接意見・提言を聴き、それを県政に反映させていくために、毎年数会場で開催しているもので、このたびは当町をはじめ見附、三島、与板、和島、出雲崎の6市町村がその対象。農業・環境・道路・河川・財政・情報公開など、広範囲にわたる質問や意見に対し、平山知事が一つ一つ丁寧に答弁をされました。



▲11月16日、町社会福祉協議会長・樋山町長に目録が手渡されました

町消費者協会(会長/土佐孝子さん)並びに町商工会婦人部(部長/松井照子さん)では、10月に実施される毎年恒例の「産業まつり」の際に、それぞれの会員・部員のみならず呼び掛けてチャリティセールを行っています。

このたび、今年の収益金約15万円によって「全自動血圧計」1台を購入し、町社会福祉協議会へ寄贈されました。

寄贈された血圧計はサンバルコなかのしまに設置され、デイサービス事業などに活用されます。



▲数多くの力作が展示されました

▲寸劇「三枚のおふだ」、楽しませていただきました

11月9日(月)から13日(金)までの5日間、サンバルコなかのしまで「デイサービス文化祭」が開催されました。

絵画、書道、マッピング、デイサービス利用者をはじめその家族や職員の手による数多くの作品がセンター内に展示され、訪れる人たちの目を惹きつけてくれました。また、恒例の職員による寸劇「三枚のおふだ」も披露され、手作りの衣装を身につけて、同じく手作りの小道具を使った「熱演」に、笑いと拍手が沸き起こりました。



▲アサガオの種子を届けてくれた中之島中央小・1年生のみなさん

中之島中央小学校のアサガオの種子を配布する中、アサガオの種子を届けてくれた中之島中央小・1年生6名が来庁。「町をアサガオでいっぱいしてください」と、種子に「育て方の説明書」を添えて樋山町長に手渡しました。

児童たちは、役場のほかに町民文化センター、各保育所、北体育館、中之島交番などにもこのアサガオの種子を届け、花のまちづくりを呼び掛けました。

県民参加型の県政をめざして

知事とのさわやかトーク開催

あたたかい贈り物

サンバルコに血圧計を

サンバルコで芸術の秋を満喫

デイサービス文化祭

きれいに咲かせてください

中之島中央小学校がアサガオの種子を配布

新着図書案内

- なつかしの給食おかわり!
昭和50・60年代、平成人気献立50品完全再現レシピ付
【アスペクト編集部】
- 小学校時代、楽しみだったものといえば、やっぱり給食でしょう。この本は、昭和50年代以降に小学校で給食を食べた世代(現在の年齢で34歳以下)の方々にとっては、とても懐かしい味を再現したレシピ集です。それぞれの料理にまつわる思い出話もついて、当時のことを懐かしく思い浮かべてしまう人も多いはず。食べたことのない各地の郷土料理の作り方もついています。
- 新着図書ラインナップ**
- ◇「考える力」をつける本(3) 【菅田隆史】
- ◇古文書解説事典―文書館へいこう― 【太田尚宏】
- ◇露天風呂の宿 関西・中部・北陸編 1泊2食6000円台からの144軒 【日本出版社】
- ◇青年海外協力隊(ボランティア)の正体 【吉岡逸夫】
- ◇誰が環境保全費用を負担するのか―地球温暖化防止のシナリオ― 【江沢 誠】
- ◇すべての園芸家のための花と植物百科 【シムズ・ブックス】
- ◇腰、ひざ、足の痛み―慢性的な痛みと向き合える本―
- ◇刺し子の袋もの 【吉田英子】
- ◇韓国家庭料理入門―薬味いろいろ・野菜たっぷり・混ぜておいしい― 【金 日麗】
- ◇食物繊維いっぱい料理―便秘・大腸ガン・糖尿病を防ぐ― 【東畑朝子】
- ◇実用書道―楽しい暮らしの書― 【石飛博光】
- ◇伝統の和花・枝もの(いけばな花材取り合わせ) 【主婦の友社】
- ◇年賀状を楽しむ―書と絵のアイデア― 【渡部大語】
- ◇ひとりでするマスターできる基本英会話―言えそうで言えないことが話せる288表現― 【Nova】
- ◇ホスピスからの生還 【木村絹子】
- ◇上越新幹線殺人事件 【西村京太郎】
- ◇有限と微小のパン 【森 博嗣】

町民文化センター「マナビプラザなかのしま」information

期 日	内 容	入 場 料	備 考
1月24日(日) 14:00開演	小谷実可子文化講演会「オリンピックを通じて学んだこと」	全席自由人 800円 中学生以下 500円	好評 評中 発売
3月9日(火) 18:30開演	館野泉&岸田今日子音楽物語	全席自由人 2,000円 中学生以下 1,000円	1月上旬開始 1月発売

※講演等の内容及び入場料については予定であり、変更する場合があります。
プレイガイド ※内容により異なる場合があります
J A 中之島町本店・各支店/押切駅前・南蒲原中条・今町郵便局/本屋さくら堂/押野見書店/ツモリレコード店/中越音楽文化協会/その他有名プレイガイド



第10回町ソフトバレーボール大会
(11月15日(日)・北体育館)

▽第三位 渡辺 建太 (上通剣士会)
北原優太郎 (剣友会中之島)

各種大会結果から

- 第2回町剣道大会 (11月22日(日)・北体育館)
- ◎優勝 信条剣士会
- 準優勝 中条剣友会 A
- ▽第三位 与板剣道教室 A
- 剣友会中之島 A
- 個人戦
- ◎優勝 吉田 俊春 (上通剣士会)
- 準優勝 吉田 尚晃 (信条剣士会)
- ▽第三位 渡辺 建太 (上通剣士会)
- 北原優太郎 (剣友会中之島)
- ファミリーの部
- ◎優勝 石橋さんち
- 準優勝 コスモス
- ▽第三位 ナリチャンズ
- 男女混合の部
- ◎優勝 うさぎとかめ
- 準優勝 二組
- ▽第三位 石橋さんち
- 女子の部
- ◎優勝 マナビーズ
- 準優勝 みかりんとうかい
- ▽第三位 ドリームスX
- ジュニアの部
- ◎優勝 ラルクッチ2
- 準優勝 みかりんとうかい
- ▽第三位 夜明けのエクスパ レッソ

北体育館を利用されるみなさんへ

教育委員会からお願い
北体育館を利用される際に自動車、バイク、自転車でも来られるみなさんは、盗難やいたずら防止のため、昼夜を問わず必ず鍵を掛けてください。また、自転車、バイクのカゴの中に、ヘルメットや所持品を入れたままにしないようご注意ください。

- ・総務課 61-2010・企画課 61-2011・建設課 61-2012・出納室 61-2013
- ・町民課 61-2014・産業課 61-2015・保健福祉課 61-2016・税務課 61-2017
- ・議会事務局 61-2018・農業委員会事務局 61-2019
- ・教育委員会事務局/庶務学校教育課 61-2020
- ・生涯学習推進課 (町民文化センター) 66-1310

町社会福祉協議会では、平成11年4月採用の職員を募集しています。

▼職種・人員・受験資格
看護婦(士) 1名
看護婦(士) 免許を有し、自動車普通運転免許を有する者(平成11年3月までに免許取得見込みの者を含む) 寮父母、ホームヘルパー: 若干名

昭和43年4月2日以降に生まれた者(ただし、ホームヘルパーはこの限りでない)で、高等学校以上を卒業し、自動車普通運転免許を有する者(平成11年3月

までに卒業・免許取得見込みの者を含む)

▼採用予定日
平成11年4月1日

▼応募方法
市販の履歴書に記入のうえ提出

▼応募期限
1月29日(金)(必着)

▼応募及び問合せ先
愛称、管理人とも、保健福祉課 (■61-2016)

町社会福祉協議会職員を募集

町社会福祉協議会では、平成11年4月採用の職員を募集しています。

▼職種・人員・受験資格
看護婦(士) 1名
看護婦(士) 免許を有し、自動車普通運転免許を有する者(平成11年3月までに免許取得見込みの者を含む) 寮父母、ホームヘルパー: 若干名

昭和43年4月2日以降に生まれた者(ただし、ホームヘルパーはこの限りでない)で、高等学校以上を卒業し、自動車普通運転免許を有する者(平成11年3月

越後のまん中、夢発信基地

長岡地域広域市町村圏ガイド

長岡市
クリスマス・コンサートwith仲道郁代
●期日/12月23日(祝) 15:00開演
●会場/長岡リリックホール
●料金/全席自由 一般3,000円、学生1,500円(当日500円増)
●連絡先/長岡リリックホール ■29-7711

小千谷市
第11回中越スキー選手権大会(ジャンプ)
●期日/1月9日(土) 9:00~
●会場/小千谷白山ジャンプ
●種目/スペシャルジャンプ、コンバインドジャンプ
●連絡先/市社会体育課 ■83-0077

見附市
柄本明 ひどり芝居「煙草の害について」
●期日/12月19日(土) 19:00開演
●会場/見附市文化ホールアルカディア
●内容/チェーホフの短編戯曲を自ら演出したワマンショー
●連絡先/見附市文化ホール ■63-5321

栃尾市
栃堀榎押し合い大祭
●期日/1月15日(祝) 20:00~
●会場/栃尾市栃堀集守神社
●内容/寒中の一晩、裸の男たちが福札を激しく取り合う
●連絡先/市商工観光課 ■52-5827

建設工事等入札結果

場所	工事名	工事費	工事者名	完成予定年月日
猫興野	枝1289号線外下水道工事	257	南古川組	11.3.15
猫興野	枝1288号線外下水道工事	558	松井木材建設	11.3.15
猫興野	枝1292号線外下水道工事	1,838	株松井組	11.3.15
大沼新田	大沼団地線道路改良工事	420	新興建設(株)	11.3.3
中条	三之江宮村線メーンパイプ工附帯工事	147	南ミツトモ産業	10.12.23
中西	中之島大沼線道路照明工事	435	南吉田電設	11.2.21
猫興野	マンホールポンプ施設下水道工事	966	株鶴見製作所	11.3.15

毎週月曜日及び年末年始
採用予定日
平成11年4月1日

▼応募方法
市販の履歴書に記入のうえ提出

▼応募期限
1月29日(金)(必着)

▼応募及び問合せ先
愛称、管理人とも、保健福祉課 (■61-2016)

町社会福祉協議会職員を募集

町社会福祉協議会では、平成11年4月採用の職員を募集しています。

▼職種・人員・受験資格
看護婦(士) 1名
看護婦(士) 免許を有し、自動車普通運転免許を有する者(平成11年3月までに免許取得見込みの者を含む) 寮父母、ホームヘルパー: 若干名

昭和43年4月2日以降に生まれた者(ただし、ホームヘルパーはこの限りでない)で、高等学校以上を卒業し、自動車普通運転免許を有する者(平成11年3月までに卒業・免許取得見込みの者を含む)

▼採用予定日
平成11年4月1日

▼応募方法
市販の履歴書に記入のうえ提出

▼応募期限
1月29日(金)(必着)

▼応募及び問合せ先
愛称、管理人とも、保健福祉課 (■61-2016)

町社会福祉協議会職員を募集

町社会福祉協議会では、平成11年4月採用の職員を募集しています。

▼職種・人員・受験資格
看護婦(士) 1名
看護婦(士) 免許を有し、自動車普通運転免許を有する者(平成11年3月までに免許取得見込みの者を含む) 寮父母、ホームヘルパー: 若干名

昭和43年4月2日以降に生まれた者(ただし、ホームヘルパーはこの限りでない)で、高等学校以上を卒業し、自動車普通運転免許を有する者(平成11年3月

までに卒業・免許取得見込みの者を含む)

▼採用予定日
平成11年4月1日

▼応募方法
市販の履歴書に記入のうえ提出

▼応募期限
1月29日(金)(必着)

▼応募及び問合せ先
愛称、管理人とも、保健福祉課 (■61-2016)

町社会福祉協議会職員を募集

町社会福祉協議会では、平成11年4月採用の職員を募集しています。

▼職種・人員・受験資格
看護婦(士) 1名
看護婦(士) 免許を有し、自動車普通運転免許を有する者(平成11年3月までに免許取得見込みの者を含む) 寮父母、ホームヘルパー: 若干名

昭和43年4月2日以降に生まれた者(ただし、ホームヘルパーはこの限りでない)で、高等学校以上を卒業し、自動車普通運転免許を有する者(平成11年3月

説明を加える

▼応募期限
1月14日(木)(当日消印有効)

▼愛称の決定
選考委員会を設置し、愛称として最もふさわしいものを選択する

・同じ愛称が複数あった場合は、抽選とする

・採用させていただいた方には、粗品を進呈

▼選考結果の公表
「広報なかのしま」紙上に発表

・なお、この「老人憩の家」の管理人についても次の要領で併せて募集しています。

▼職種
管理人

▼採用人員
2名(交替制)

▼採用条件
身体強健、明朗闊達の間ね

▼勤務時間等
火曜日・日曜日の午前8時30分~午後5時30分(ただし、都合により変更する場含有り)

▼休日

製造品出荷額などを調査し、わが国の工業の実態を明らかにするために毎年実施しているものです。

調査対象となる事業所には、県知事から任命された調査員が12月中旬に調査票を配布、1月中旬にはその回収に伺います。調査の内容は、統計としての目的以外に使用されることはありませんので、安心してご協力くださるようお願いいたします。

▼調査員(担当地区)
・赤坂 孝(信条・西所・三沼地区)

なお、当町における調査員及びその担当地区は次のとおりです。(敬称略)

▼調査員(担当地区)
・赤坂 孝(信条・西所・三沼地区)

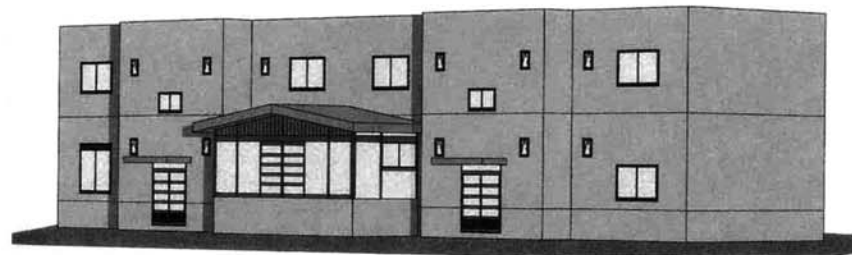
製造品出荷額などを調査し、わが国の工業の実態を明らかにするために毎年実施しているものです。

調査対象となる事業所には、県知事から任命された調査員が12月中旬に調査票を配布、1月中旬にはその回収に伺います。調査の内容は、統計としての目的以外に使用されることはありませんので、安心してご協力くださるようお願いいたします。

▼調査員(担当地区)
・赤坂 孝(信条・西所・三沼地区)

なお、当町における調査員及びその担当地区は次のとおりです。(敬称略)

▼調査員(担当地区)
・赤坂 孝(信条・西所・三沼地区)



中条地区「老人憩の家」の愛称と管理人を募集

町では、ここ数年来、入居者のない中条地区内の教職員住宅の有効活用を図るため、同施設を改修し、町民のみならずの健康増進とレクリエーション活動の拠点施設とすべく「老人憩の家」を設置することとなりました。

改修工事は順調に進んでおり、来年3月下旬には業者から引き渡しを受け、備品の搬入や機械類の試運転などを行った後、4月に開設する予定です。

現在、町内で3か所目となるこの「老人憩の家」の愛称を一般公募しています。みなさん、アイデアに富んだ愛称を多数お寄せください。

※既に中之島地区及び信条地区に設置されている「老人憩の家」には、それぞれ「刈谷田莊」「さくらの家」という名称がついていますので、応募の際にはご留意ください。

▼応募要領
・官製ハガキに「老人憩の家」の愛称は、〇〇〇〇と記載し、その左側に住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記する

・応募はハガキ1枚につき1点とし、愛称に係る簡単な

説明を加える

▼応募期限
1月14日(木)(当日消印有効)

▼愛称の決定
選考委員会を設置し、愛称として最もふさわしいものを選択する

・同じ愛称が複数あった場合は、抽選とする

・採用させていただいた方には、粗品を進呈

▼選考結果の公表
「広報なかのしま」紙上に発表

・なお、この「老人憩の家」の管理人についても次の要領で併せて募集しています。

▼職種
管理人

▼採用人員
2名(交替制)

▼採用条件
身体強健、明朗闊達の間ね

▼勤務時間等
火曜日・日曜日の午前8時30分~午後5時30分(ただし、都合により変更する場含有り)

▼休日

年末・年始の役場などの業務日程

(○…通常業務、×…閉館)

施設等	12月							1月							
	25(金)	26(土)	27(日)	28(月)	29(火)	30(水)	31(木)	1(祝)	2(土)	3(日)	4(月)	5(火)	6(水)	7(木)	8(金)
役場	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
町民文化センター	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
図書館	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
公民館	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
北体育館	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
農村環境改善センター	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
サンバルコなかのしま	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
刈谷田莊・さくらの家	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
し尿・ごみ処理場	○	○	×	○	○	○	○*	×	×	×	○	○	○	○	○

※12月31日のごみの搬入は午前11:30まで

注) ▶役場では、上記の休み中でも死亡、出産、婚姻などの届出を受付しています。
▶し尿の汲み取りは、年末に申込が集中するため、回りきれない場合があるだけでなく、降雪期は車が入れないこともありますので、十分に余裕を持って申込をしてください。
▶ごみの搬入の際は、可燃性・不燃性の分別をキチンとし、また、大根・白菜等の農作物のごみについては、自家処理をお願いします。